

調査・研究成果の展示公開（黒田記念館）（ 美 06-06-1/5）

黒田記念室は、当研究所の創設に深く関わった帝国美術院長子爵黒田清輝の功績を記念するために設けられた陳列室であり、黒田清輝の油彩画、素描、写生帖等を収蔵公開している。

創立当時、主として黒田家から寄贈されたものは、油彩画 125 点、素描 170 点、写生帖等であるが、その後黒田照子夫人、樺山愛輔、田中良氏等からの寄贈が加わった。収蔵品の主なものは、「湖畔」「智・感・情」（以上 2 作品は、国指定重要文化財）「花野」「赤髪の少女」「もるる日影」「温室花壇」などである。

2001（平成 13）年 1 月より、2 階部分の改修工事が行われ、従来の黒田記念室に加え、会議等に使用していた陳列室も展示室に改修、2 室がギャラリーとなり、黒田清輝の作品を約 50 点展示できるようになった。また、旧美術研究所所長室も、公開のスペースに改め、美術研究所時代の写真を展示し、パーソナルコンピューターを設置し、来館者にホームページを見ていただくコーナーとして活用するようにした。2002（平成 14）年 9 月からは、それまでの木曜日公開に加え土曜日も公開。平成 15 年度は 7 月から 9 月にかけて改修工事を行い、リフトやエレベーターの設置により施設のバリアフリー化をはかった。また同年度 10 月から記念館 1 階に黒田清輝作品の絵はがきや図録、額絵等、記念館のグッズを委託販売するコーナーを設けた。

今年度は記念館 2 階の一室を会場に、「特集展示 黒田清輝の素描作品」と題して、黒田記念館が所蔵する木炭素描 288 点から選りすぐり、前期、後期にわけて特集展示を行った（会期：2006 年 9 月 7 日～2007 年 3 月 31 日）

一般公開（無料） 毎週木・土曜日 午後 1 時～4 時

特別公開 2006（平成 18）年 10 月 30 日～11 月 5 日

入場者数 20,975 人（2006 年 4 月 1 日～2007 年 3 月 31 日）

なお、黒田記念室のパンフレット（A4 サイズ、三つ折）を作成し、来館者に無料で配布した。

また 2007（平成 19）年 2 月 15 日から 3 月 17 日まで、来館者にアンケートを実施した。2,169 人の来館者に対して、578 人から回答を得た（来館者数の 26.6%）。回答は、「満足した」及び「おおむね満足した」99.9%、「不満が残った」1 人（0%）その他であり、アンケート回答の 99%が満足感を得たことになる。



「特集展示 黒田清輝の素描作品」会場

・地方共催展・作品の貸与

黒田清輝の作品を多数所蔵している当研究所は、黒田清輝の功績を記念し、あわせて地方文化の振興に資するために、1977（昭和 52）年からの事業として「近代日本洋画の巨匠 黒田清輝」展を年 1 回地方において行ってきた。平成 18 年度は下記のように開催した。

会場：豊田市美術館

会期：2006（平成 18）年 7 月 15 日（土）～ 8 月 27 日（日）

主催：東京文化財研究所、豊田市美術館

開催日数：38 日、入場者：16,598 人

陳列点数：油彩・パステル画 85 点、素描 62 点、写生帖 17 冊、書簡 4 通、日記 5 冊、参考出品 2 点、記録写真 16 点（以上、黒田記念館所蔵作品） その他油彩画 1 点、書簡 1 通を特別出品した。

図録：A4 版変形、182 ページ

図録については、平成 15 年度に、出品数の増加に伴い、油彩と素描を編年的に交えた 4 部構成とし、図版もフルカラーにするなど従来のを大幅に改訂し、今年度も一部改訂の上、刊行した。

また会期中の 8 月 6 日（日）会場出口において来館者にアンケート調査を実施し、209 人から回答を得た。（入館者数 462 人に対して、回収率 45.2%）満足度として「良かった」、「普通」の回答が、98.5%をしめた。

本年度の所蔵作品の貸与は下記の通りであった（5 件 14 点貸与）

・「二世五姓田芳柳と近代洋画の系譜」展

会場：明治神宮文化館 宝物展示室 会期：2006 年 5 月 27 日～7 月 2 日

作品名：黒田清輝「《昔語り》の僧侶」（油彩画）同「明治天皇殯宮の図」（素描）以上 2 点

・「森鷗外と美術」展

会場：和歌山県立近代美術館・静岡県立美術館 会期：和歌山会場 2006 年 9 月 10 日～10 月 22 日、静岡会場 2006 年 11 月 7 日～12 月 17 日

作品名：黒田清輝「編物」（油彩画）同「昼寝」（油彩画）同「昔語り下絵（構図）」（油彩画）同「昔語り（舞妓）」（油彩画）同「智・感・情」（油彩画）以上 7 点

・「日本近代洋画への道」展

会場：松本市美術館 会期：2006 年 11 月 3 日～2007 年 1 月 8 日

作品名：黒田清輝「花野」（油彩画）同「裸体・男（半身）」（油彩画）以上 2 点

・「揺らぐ近代 日本画と洋画のはざまに」展

会場：東京国立近代美術館、京都国立近代美術館 会期：東京会場 2006 年 11 月 7 日～12 月 24 日、京都会場 2007 年 1 月 10 日～2007 年 2 月 25 日

作品名：黒田清輝「湖畔」（油彩画）以上 1 点

・「時代と美術の多面体」展

会場：神奈川県立近代美術館 葉山 会期：2007 年 1 月 13 日～3 月 25 日

作品名：黒田清輝「もるる日影」（油彩画）同「風景（富士遠望）」（油彩画）以上 2 点

研究組織

田中淳、塩谷純（以上、美術部）